

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	7. 地域福祉計画策定事業		
項	1. 社会福祉費	細事業名			
目	1. 社会福祉総務費	担当課・係	社会福祉課	(執行課: 社会福祉課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	459	要求							459
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 社会福祉法第107条							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 佐倉市地域福祉計画とは、地域福祉について 1.福祉サービスの適切な利用の推進 2.社会福祉事業の健全な発達 3.住民参加の促進 を一体的に定めたもの。 佐倉市地域福祉計画の策定及び進捗管理等を行うため、地域福祉計画推進委員会を運営する。	(事業の目的) 地域福祉の推進を図る。	(事業の効果) 地域における福祉サービスの適切な利用の推進 地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達 地域福祉に関する活動への住民の参加の促進
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	15. 民生委員・児童委員推薦費		
項	1. 社会福祉費	細事業名			
目	1. 社会福祉総務費	担当課・係	社会福祉課	(執行課: 社会福祉課)	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	386	要求							386
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令) 民生委員法・児童福祉法 佐倉市民生委員推薦会設置要綱・佐倉市民生委員候補者推薦準備会要綱								

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 民生委員・児童委員候補者を選出し、県へ進達するために設置した 民生委員候補者推薦準備会及び民生委員推薦会の運営に係る経費。	(事業の目的) 民生委員・児童委員候補者を選出し、県に進達する。	(事業の効果) 地域福祉の担い手である民生委員・児童委員が国から委嘱される。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	19. 西部地域福祉センター修繕事業費					
項	1. 社会福祉費	細事業名						
目	1. 社会福祉総務費	担当課・係	社会福祉課	(執行課: 社会福祉課)				

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業						(単位: 千円)		
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	5,724	要求								5,724
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード*					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令)								

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 西部地域福祉センターの屋根部分(トップライト)の夏季の暑さ対策として、遮熱対策工事を行う。	(事業の目的) 地域福祉を推進するための活動拠点を提供し、地域住民による福祉活動を促進することにより、住民福祉の増進を図る。 また、高齢者の生きがいを創出するための趣味・娯楽・学習等の機会、場所を提供する。	(事業の効果) 遮熱対策工事により、利用者の快適性と健康を保持を図り、地域福祉の推進及び、高齢者福祉を推進する。。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	7. ふるさと雇用再生特別基金事業	課長	
項	1. 社会福祉費	細事業名	1. 身体障害者相談支援委託事業	主査	
目	6. 障害者自立支援福祉費	担当課・係	障害福祉課 (執行課： 障害福祉課)	担当	
				連絡先	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	県支出金							一般財源
要求額	4,302	4,302	要求	4,302							0
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 障害者自立支援法							
＜事業に関する説明＞										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 平成22年度に引き続き、身体障害者に対する相談を中心にふるさと雇用再生特別基金事業の一環として、同補助金を充当する。(補助率10/10) ・相談支援事業所(きらり)に対する相談支援委託	(事業の目的) 相談支援事業所の充実強化を図り、障害者の地域での生活を支援し、福祉の向上を図る。	(事業の効果) 日本政府が署名した「障害者の権利に関する条約」に基づく取り組みの基盤となる事業で、障害のある人も障害のない人と同様な暮らし方ができる地域づくりに寄与することが期待できる。障害者の社会参加が期待できる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	8. 障害者自立支援一般事務費(臨時)	課長	
項	1. 社会福祉費	細事業名		主査	
目	6. 障害者自立支援福祉費	担当課・係	障害福祉課 (執行課: 障害福祉課)	担当	
				連絡先	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	1,008	要求								1,008
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 障害者自立支援法							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 障害者自立支援法等の改正に対応するため、福祉システムの自立支援システムを修正する。	(事業の目的) 福祉システムの修正の実施。	(事業の効果) 法等改正に対応したシステムの運用により、事務の適正化と迅速化を図る。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	9. 障害福祉計画策定事業費		
項	1. 社会福祉費	細事業名			
目	6. 障害者自立支援福祉費	担当課・係	障害福祉課	(執行課： 障害福祉課)	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)						
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	661	要求							661
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 障害者自立支援法第88条							
＜事業に関する説明＞										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 佐倉市障害福祉計画を策定するにあたり、障害のある方やそのご家族による障害者団体、医療関係者、学識経験者、障害福祉サービス提供事業所関係者、公募による市民等による障害福祉計画策定懇話会を設置し、障害者の置かれた現状と課題について審議する。	(事業の目的) 第4期佐倉市障害福祉計画の策定し、障害者施策を計画的に推進する。	(事業の効果) 佐倉市の障害福祉施策の基本的な方向性補示す指針とする。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	10. 強度行動障害県単加算事業費		課長	
項	1. 社会福祉費	細事業名			主査	
目	6. 障害者自立支援福祉費	担当課・係	障害福祉課（執行課： 障害福祉課）		担当	
					連絡先	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業								(単位: 千円)
	(歳入)	(歳出)		財源内訳	県支出金						一般財源
要求額	1,756	3,512		要求	1,756						1,756
決定額				決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令) 障害者自立支援法								

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 旧知的障害者福祉法に基づく知的障害者入所更生施設及び知的障害者入所授産施設のうち、強度行動障害者が入所している施設に対し人件費等の補助を実施する。	(事業の目的) 生活環境に対する極めて特異な不適応行動を頻回に示し、日常生活に困難を生じている、いわゆる強度行動障害を示す者を処遇する旧法施設に対して補助を行うことにより、福祉の推進に資する。	(事業の効果) 強度行動障害者の日常生活の充実が期待できる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) 平成22年度に対象者が2名発生したため、新たに要求する。	(見積についての特記事項) 現行の障害者自立支援法において、旧法施設から新法施設への移行経過措置期間は平成23年度末で終了する。

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	12. 高齢者福祉・介護計画推進懇話会費			
項	2. 老人福祉費	細事業名				
目	1. 老人福祉総務費	担当課・係	高齢者福祉課（執行課： 高齢者福祉課）			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業							(単位: 千円)
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	4,641	要求							4,641
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
			(事業実施に関する根拠法令) 介護保険法、老人福祉法							
＜事業に関する説明＞										

<事業に関する説明>

(事業の説明) 第4期佐倉市高齢者福祉・介護計画に基づく施策の推進にあたり、佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会及び検討会から計画の進行管理や点検評価等に関する意見等を伺う。また、次期計画(第5期:24～26年度)の策定を行う。	(事業の目的) 佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会及び検討会を開催し、佐倉市高齢者福祉・介護計画を策定する。また、計画に基づく高齢者福祉・介護保険に係る各種事業について、進行管理及び点検評価を行う。更に平成23年度には第5期計画(平成24年度～26年度)、平成26年度には第6期計画(平成27年度～29年度)の策定を行う。	(事業の効果) 佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会及び検討会から意見を聴取することで、市民ニーズ等を踏まえた公平・公正な事業展開を推進することが可能となる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	20. 老人憩の家3荘修繕・改修計画事業費					
項	2. 老人福祉費	細事業名						
目	1. 老人福祉総務費	担当課・係	高齢者福祉課	(執行課:	高齢者福祉課	)		

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業							(単位:千円)
	(歳入)	(歳出)	財源内訳							一般財源
要求額	0	2,548	要求							2,548
決定額			決定							

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード				事業番号				
		総事業費				事業期間				
		年度別事業費								
				(事業実施に関する根拠法令) 佐倉市老人憩の家設置及び管理に関する条例						

<事業に関する説明>

<事業に関する説明>

(事業の説明) 老人憩の家の修繕および改修を実施することで、利用者の利便性の向上及び安全性の向上を提供します。	(事業の目的) 老人憩の家の設備補修等を実施することで、施設利用者の利便性の向上及び安全性の向上並びに建物の耐用年数の延長を図る。	(事業の効果) 高齢者による地域コミュニティの醸成及び高齢者の健康保持推進が図られる。
(事業実施上の問題点) 施設の老朽化が進んでおり、経常予算の修繕費では修繕が追いつかず、計画的な修繕計画等が必要である。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 施設の老朽化が進んでおり、計画的な修繕及び改修が必要である。

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	22. 認知症地域支援推進事業費		
項	2. 老人福祉費	細事業名			
目	1. 老人福祉総務費	担当課・係	高齢者福祉課	(執行課: 高齢者福祉課)	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	国庫支出金							一般財源
要求額	3,043	3,043	要求	3,043							0
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード*					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
(事業実施に関する根拠法令)										

<事業に関する説明>

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 認知症に関する知識普及のための講演会や予防事業の実施、また地域での相談、支援体制を強化するための認知症コーディネーターの育成配置、並びに早期発見・早期治療を促進するための医療・介護等におけるネットワークの構築など、認知症対策推進のための事業を実施していく。	(事業の目的) 一人ひとりが認知症に関する正しい知識を持ち、地域全体で支援する体制を整えることによって、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を構築する。	(事業の効果) 認知症に関する正しい知識を普及することにより、認知症の早期発見・治療に結びつき、認知症の重症化の抑制に繋がる。また、多くの市民が認知症の方との接し方を知ることにより、認知症になっても地域で安心して生活することが可能となる。
(事業実施上の問題点) 認知症に関して誤った認識(イメージ)をされていることが多い。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	4. 老人福祉センター施設修繕費	所 長	
項	2. 老人福祉費	細事業名		主 査	
目	2. 老人福祉センター費	担当課・係	老人福祉センター (執行課： 老人福祉センター)	担 当	
				連 絡 先	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業	(単位:千円)							
	(歳 入)	(歳 出)	財源内訳								一般財源
要 求 額	0	5,779	要 求								5,779
決 定 額			決 定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策								
		施策体系コード					事業番号			
		総事業費					事業期間			
		年度別事業費								
＜事業に関する説明＞		(事業実施に関する根拠法令)								

<事業に関する説明>

(事業の説明) 施設の老朽化にともなう、工事、備品の買い替えを行い、老人福祉センターの維持管理に努める。	(事業の目的) 施設の老朽化にともなう、工事、備品の買い替えを行い、適正な維持管理に努める。	(事業の効果)
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)